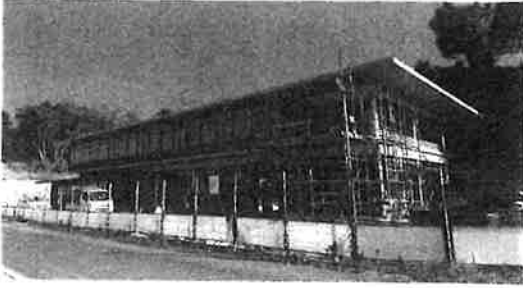


新生福祉会と伊東豊雄氏

体験型複合施設「ボナプール楽生苑」 瀬戸田に2月みんなの家として開設

尾道市瀬戸田町にある（社福）新生福祉会（同市瀬戸田町林1288-6、山中康平理事長）は、障害者の就労と宿泊・交流ができる体験型の福祉施設「ボナプール楽生苑」（同市瀬戸田町瀬戸田1-1）の2024年2月開設に向けて建設をしている。設計を日本を代表する建築事務所の伊東豊雄氏が手掛けることでも話題となっている。



日本財団の「みらいの福祉施設建築プロジェクト」に採択され、事業費の7割に当たる3億円の助成を受け、施設は瀬戸田港の北約400mのプール跡地約380

0㎡に、鉄骨造地上2階建延床面積約1082㎡を建設。1階はかんきつ搾汁加工所、アンテナショップ、シェアキッチンなど。2階にはシングル、ドミトリ（相部屋）などの宿泊可能な客室、交流ラウンジ。外周には子ども遊び場、駐車場、BBQ広場などがある。

障害をもった人、地域の人、観光客など、多様な人々が集う「みんなの家」として誕生した複合施設となる。施設の完成により障害者の就労支援に貢献することが期待される。

詳細はホームページを参照。<https://bonapool.com/>